

コンビネーション326号

局後の検討をしよう！

函館チェスサークル・インターネット通信

2016年 7月15日 発行

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ

函館サマー・チェス大会特集（2）

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ



函館のニューヒーローは金澤さんでした！

シード上位の杉本さん、山田、金澤さんが2連勝し、3ラウンドからつぶし合いです。ここで金澤さんが他のふたりから勝ち星を取ったことが大きく、最後を無難にドローにまとめ、単独優勝を決めました。アマ将棋界で名が通っている金澤さんですが、チェス界でも通用する実力を持っていることを証明したといえるでしょう。ブリッツ大会に続いて2連勝の金澤さんには今後も函館への貢献を期待したいところです。

杉本さんの実力は実績が証明していますが、この大会は本調子ではなかったと思います。山田も見落としが続きました。今後の活躍を待ちましょう。

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ

負けてもチェスはおもしろい

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ



この上位3人との勝負は大変です。その中で善戦したのは金城康弘さん、金城透弥君が杉本



さんに善戦しました。また、金城琉菜ちゃんが金澤さんからドローを奪いました。

高橋雅音君もいいゲームをしていました。しかし、そこまではいいとして、厳しく言うと内容では向上が見えない大会だったと思っています。同じように失敗する序盤、すべての手を考えない、相手の動きを見ないで何気なくプレーする・・・。これで勝ったとしてもコーチから見るとまぐれとしか思えません。

また、大会の参加者が少なかったことも残念です



下を向いては前に進めません。希望もあります。結果は出なくてもがんばっているのが分かるプレーヤ

ーには胸が熱くなりました。

もっともっとチェスの楽しさを教えてあげたいです。トロフィーを取ること、試合に勝つことは面白いですが、それだけでなく「負けても面白い」チェスの魅力を伝えたいのです。そうです。負けてもチェスはおもしろいです！

そしていつか本気になったら「もっと強くなりたいので厳しく教えてください」と言ってきてほしい。いつでもそれに応える用意をしています。

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ

どれだけチェスに時間をかけているか

ΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨΨ

大会1日目の夜、杉本さん、金澤さん、山田が交流会をしました。そのときあれだけ強い杉本さんが「どうしたらもっと強くなれるのか弘平君に聞きたい」と言っていたのが印象的でした。北海道では敵がないからといって満足していない姿勢を見習う

